

第25回全日本大学女子駅伝対校選手権大会要項

1. 主催 社団法人日本学生陸上競技連合、読売新聞社
2. 共催 仙台市
3. 運営協力 東北学生陸上競技連盟、宮城陸上競技協会、仙台市スポーツ振興事業団
4. 後援 宮城県、株式会社報知新聞社、日本テレビ放送網株式会社、株式会社宮城テレビ放送
5. 特別協賛 スターツグループ
6. 協賛 トヨタ自動車
7. 協力 アディダス ジャパン
8. 支援 宮城県警察本部、仙台市交通指導隊、NPO 法人仙台スポーツ連盟、仙台市体育指導委員協議会、仙台市学区民体育振興会連合会
9. 期日 平成19年10月28日(日) 12:10 スタート
10. コース 宮城陸上競技場スタート→仙台市役所前市民広場フィニッシュ
6区間 38.6km
1区(6.0km)第一中継所:宮城陸上競技場前
2区(6.6km)第二中継所:仙台市太白区役所前
3区(9.1km)第三中継所:西公園こけし塔前
4区(4.9km)第四中継所:ネッツトヨタ仙台黒松店前
5区(4.0km)第五中継所:宮城学院正門前
6区(8.0km)フィニッシュ:仙台市役所前市民広場
11. 出場資格 (1)平成19年度(社)日本学生陸上競技連合登録競技者。
(2)各地区学連から選抜されるチーム数は19大学とし、各地区学連の代表数は次の通りとする。
関東6大学、関西4大学、東北・東海・九州各2大学、北海道・北信越・中国四国各1大学
(3)昨年度大会上位6大学(立命大・名城大・佛教大・城西大・城西国大・大体大)で参加を希望する大学。
(4)総出場校は(2)の19大学と(3)の6大学、オープン参加の東北学連選抜チームを含める26チームとする。
12. チーム編成 1チーム10名(監督1、マネージャー1、選手8)をもって編成する。なお、チームエントリーの段階ではさらに選手2名を加えて登録することができる。
13. 申込方法 主催者から送付されるチームエントリー用紙に記入し、平成19年10月10日(水)正午までに読売新聞東京本社スポーツ事業部(104-8325 東京都中央区京橋2-9-2、E-mail:spopro@yomiuri.com)に申し込むこと。
メンバーエントリー(正選手6名、補員2名)2部は健康に関する誓約書を添えて平成19年10月27日(土)11時00分~12時00分に大会事務局へ持参提出のこと。
14. 競技方法 競技は、平成19年日本陸上競技連盟競技規則・駅伝競走規準および本大会申し合わせ事項により実施する。ただし、競技中に競技者が競技続行できなくなった場合、走者の交代は認めず、チームは失格となる。なお、希望があれば次の区間から走ることにはできるがこれ以降の区間記録は参考記録とする。
15. 日程 監督会議 10月27日(土)14時00分
開会式 10月27日(土)15時00分
競技開始 10月28日(日)12時10分
閉会式 10月28日(日)15時30分(予定)
16. 表彰 優勝大学には、日本学生陸上競技連合会長杯、優勝旗(読売新聞社)、協賛社から記念楯を贈与する。
2位・3位には、日本学生陸上競技連合、協賛社から記念楯を贈与する。
1位から8位には、賞状とメダルを贈与する。
各区間最高記録者には、賞状と区間賞を贈与する。
優勝チームの監督には、優勝監督賞を贈与する。
出場者には、参加賞を贈与する。
17. その他 (1)タスキは、各大学・地区学連選抜チームで2本用意すること。
尚、タスキは、長さ:1.6m~1.8m、幅:6cmを標準とすること。
(2)公道に直接目印となるマーキングすることを厳禁する
(3)参加者は健康保険証(コピー可)を持参のこと。
(4)参加者は選手村(仙台ワシントンホテル)に宿泊する場合に限り、1泊(東北、関東)又は2泊以内(北海道、北信越、東海、関西、中国四国、九州)分の宿泊費を負担する。
(5)本大会の結果により国際千葉駅伝のメンバーを選抜する。
(6)大会事務局
<大会1週間前:10月21日(日)まで>
東北学生陸上競技連盟 TEL&FAX:022-295-2992
〒983-0046 宮城県仙台市宮城野区西宮城野11-10 3階
E-mail:tohokugakuren@k6.dion.ne.jp
HP:http://www.h7.dion.ne.jp/tgrr3f/tohokugakuren.html
<大会1週間前~大会当日まで>
仙台ワシントンホテル TEL:022-222-2111
仙台市青葉区大町2-2-10